



全農長野県本部情報／グリーン レーダー Vol.465

Contents

A-Policy 重点事業方針

- ・農業生産振興への取組について
- ・平成29年度 生産販売部果実課事業計画の進捗状況

A-Reports

- ・第33回クミアイプロパン絵のコンクール 4
- ・『Just Meet きのこと』プレゼントキャンペーン 4
- ・第70回長野県畜産共進会を開催 5

グループ会社紹介

- ・株式会社 長野県A・コープ 7

A-Board

- ・「第49回信州フラワースhow ウィンターセクション」のご案内 ... 9
- ・まつもと「焼コン」～信州の畜産・酪農家との焼コンパーティー～
参加者募集! 9
- ・Hakuba47スキー場できのこメニューを提供中! 9
- ・2月の動き 10
- ・2月のラジオ番組表 10
- ・編集後記 10

JA長野県
営農センター

農業生産振興への取組について

JA長野県営農センターでは、平成28年～30年の中期3カ年計画において、下記の6つの柱をもとに事業を行っています。3カ年の2年目を終了するにあたりその進捗状況についてお伝えします。特に、今回は「農業生産振興への取組」というテーマで4番目の柱について取組み状況をお伝えします。

1. 農業振興ビジョンの再構築による生産基盤の拡充
2. 中心的担い手等の育成・支援
3. 担い手のニーズに対応する営農指導体制強化
4. 新技術等による省力化・多収量生産体系の開発・普及
5. 安全・安心体制の確立
6. 品目別研修会の計画的開催

農業生産振興は単年度で完成できるものではなく、一定の年月が必要

なものではありませんが、中期計画において、果樹は「リンゴ高密度植わい化栽培」、野菜は「機械収穫体系」の組める品目（業務用キャベツ、ジューズ用トマト、スイートコーン）および消費地からも生産拡大が求められる品目（アスパラ、ミニトマト）などに振興品目を絞り込んだ取組みをすすめています。今回は、特に「リンゴ高密度植わい化栽培」と「機械収穫作業体系」についての取組みについてお伝えしたいと思います。

■リンゴ高密度植わい化栽培

リンゴ栽培の切り札として、高密度植わい化栽培は県下250ha余の新改植が進められてきました（平成29年春植えまでの集計、JA長野県営農センター調べ）。また、昨秋と今春にも概ね25haが植え付けられる予定です。

本栽培は、平成19年に当センター

が発足以来、事業の一つである園芸産地活性化の中で「果樹振興」の柱として推進してきています。早期成園化とともに早期多収、高い商品化率で収益改善をめざし、当初は県（つまりくだもの推進部会）が推進する新しい化栽培としてスタートしました。新しい化栽培では、10a当たり200本植え（列間4m×樹間1.25m）が推奨されていました。しかしながら、今日では高密度植わい化栽培（樹間3.0～3.5m×0.5～0.8m、10a当たり約350～600本植え）へと変化してきています。樹齢が10年近い園地もあり、目標としていた10a当たり5～6トンの収量をはるかに超え、7～8トンを超える園地も珍しくはない状況となってきました。（参考／長野県リンゴ結果樹面積7,560ha／10a当たり平均収量1,880kg／H28農水省発表）



高密度植わい化栽培圃場



フェザー苗生産農場

高密度植わい化栽培を始めるにあ

たっては、①優良なフェザー苗が「大量に」必要なこと、②高収量に耐える高強度のトレリス設置が必要のため、スタート時の資金確保が重要な課題となっています。そこで、多くの産地では、国庫事業や県単事業、市町村補助そしてJA独自の助成事業等を組み合わせていることにより、栽培初期の生産者資金の圧縮に力を注いでいます。

当センターとしては、発足当初から本栽培に必要なフェザー苗、またその台木となるM・9（ウィルスフリー）の生産を手がけており、本年度、フェザー苗約20,000本、台木約50,000本の生産を見込んでいます。また、更なる推進を図るため、フェザー苗、台木の増産に向けた体制整備などの計画を策定しています。

■野菜の機械収穫作業体系

野菜の生産量は近年、農業者の高齢化や後継者の減少による労働力不足が問題となっており、減少傾向が続いています。

今後、野菜を生産拡大するために



（写真上から）
キャベツ機械収穫機、ジューズ用トマト収穫機、スイートコーン収穫機

は大規模専業農家や集落営農組織による規模拡大が重要であり、より省力化した作業体系の確立が必要となります。現状、本県における機械化一貫体系は初期投資が大きく、一部の品目で大規模営農組合等による実施にとどまっています。

当営農センターでは、昨年度より野菜栽培において時間と労力を多く必要とする収穫・調整作業中心に機械収穫作業体系の検討を進めています。本年度においても加工業務用

キャベツ、ジューズ用トマト、スイートコーンにおいて収穫機等による現地作業試験を実施し、本県における普及の可能性について検討をしました。また、既に県内でタマネギや白ネギにおいて機械化一貫体系が確立されている大規模営農組合への視察等による情報収集・発信も行いました。このような取り組みの中、今年度、加工業務用キャベツについては中信地区の営農組織において収穫機を使用した作業体系を導入するに至

りました。

今後、更に高齢化が進み労働力不足が懸念される中、本県野菜産地を維持拡大していくためには栽培面積を大規模化し、より一層の省力・軽労化を図るための機械化一貫体系の普及拡大が必須となります。次年度以降も現地及び関係機関と連携し、機械化一貫体系の導入・普及に向けて引き続き取組みを進めていきたいと考えています。

生産販売部
果実課

平成29年度

生産販売部果実課事業計画の進捗状況

平成29年度の果実事業は、果実市場販売額347.3億円、加工果実4.8億円、購買種苗2.5億円、合計354.6億円の計画目標必達に向け、事業を推進して参りました。

1. 平成29年度生産販売経過

本年度の気象経過は、1月中旬の北部地域を中心とした豪雪によるブドウ棚などの倒壊、リンゴ、モモの樹体被害から始まりました。融雪以降は比較的順調な平年並みの生育で経過しましたが、5月末の降雹、空梅雨から一変した7月の豪雨、8月の高温干ばつから、9月以降は度重なる台風の影響と、非常に厳しい環境下で果樹農家の皆様には生産に大変ご努力をいただきました。

販売面では、競合各県との連絡協調を図ると共に、リンゴ、ブドウ、モモ、ナシ、スイカでは主産県会議を通じ情報交換を行いました。昨年

大幅に取扱量が減少したリンゴでは、

当初より系統集荷対策を年間課題とする認識統一を図り、JA・農家巡回やチラシの配布等を行い、出荷の啓蒙に努めました。出荷開始、ピーク情報のこまめな発信と、ポイントとなる時期に集中した宣伝会を開催し、年内の長野県産売場確保に努めた結果、リンゴ全体では昨年比110%の取扱数量を確保しました。ブドウ関係では、従来基幹的な品種であった巨峰、ピオーネからシャインマスカット等種なしブドウへの切り換えが更に加速しました。気象の影響から初期生育が劣り、全体に肥大が劣る品質状況ではありましたが、時期別、品種別に計画販売に努めた結果、価格は昨年比110%と好調な販売となりました。

2. 中期3ヶ年計画の進捗状況

(1)リンゴフェザー苗の安定供給

JA長野県営農センターとの連携により、リンゴフェザー苗の生産供給事業も5年目を迎え、早生種で期待が高いリンゴ長果25（シナノリップ）と優良系ふじに限定し、(旬)農地ホスピタル朝日を中心に2万本余の生産・供給の見込みとなりました。

(2)リンゴ早生種着色系統への生産振興
高密植わい化栽培を基本とした生産振興の柱とする、リンゴ長果25（シナノリップ）の結実も間近に控え、長野県、長野県果樹試験場との連携により、消費者の目線に立った「夏リンゴ」としての購買行動調査を実施しました。旬、おいしさ、店頭POPの優位性などが明確化し、今後のマーケティング上で有効活用できる結果を得られました。

(3)長期貯蔵販売への取り組み

昨年に引き続き、リンゴでは、

シナノスイート、シナノゴールドを中心に約15,000コンテナの貯蔵販売に取り組み、年明けより販売を本格化しています。2年目を迎えたブドウのコンテナ冷蔵、鮮度維持試験では、入庫からの品質を定期的に調査し、データの蓄積による今後の実用性に向けた優位性を検討しました。



4月に開催された食の見本市「ファベックス2018」出展の様子

表紙右下の写真／JR長野駅コンコースに掲出したブドウをPRする大型フラッグ

JA上伊那の小野友花里さん
(宮田小学校)が一席を受賞
～第33回クミアイプロパン絵のコンクール～

全農が主催する「第33回クミアイプロパン絵のコンクール」で、JA上伊那より応募された小野友花里さん(宮田小学校)の作品が、「一席」を受賞しました。

このコンクールは、LPガスの保安意識の啓発とイメージアップを図り、JA・LPガス事業への関心を高めることを目的に毎年開催されており、今年は全国から29JA、186校、5,401点の応募があり、各県で選ばれた143作品が全国審査に進みました。

応募作品は家族や食卓などの身近な風景や、行事・お祭などのイベント、宇宙(ロケット)などの夢が詰まった作品が集まるなか、小野さんの作品は



宮田小学校 小野友花里さんの作品

『Just Meet きのこ』
プレゼントキャンペーン
全国から9,337通の応募

全農長野県本部きのこ課は、きのこの需要が高まる10月から11月にかけて「きのこ×肉」をテーマとしたキャンペーンを行い、全国から9,337通の応募をいただきました。

キャンペーンは、本県産きのこフィルムにある「信州三ツ山マーク」を4枚集めて応募すると、抽選で200名様に県産農畜産物が当選するという内容です。応募ハガキとキャンペーン専用ウェブサイトでは、行楽シーズンのお弁当・ハロウィン・ボジョレー用のオーダブル・冬の鍋までの秋冬シーズンをとおして利用できるレシピ11種類を紹介しました。同時期の店頭対面試食宣伝会ではこのレシピを活用し、きのこ購入のきっかけ繋げることが出来ました。

当選者は、12月4日(月)のきのこ専門委員会で抽選し、200名が決定しました。

きのこ課では、きのこのより一層の消費拡大を進めるため、様々な機会をとらえ、今後とも有効な企画を実施し、売り場確保に努めます。



長野県の畜産振興に大きく貢献

第70回長野県畜産共進会を開催

全長野県本部は、10月18日の「肉豚の部」にはじまり、12月5日の「和牛肥育の部」まで、「第70回長野県畜産共進会」を開催し、各部・類毎にその肥育技術と成果を競いました。

■肉豚の部

本村隆雄さん（JAみなみ信州）が2年連続で特別優秀賞を受賞

- 開催日 10月18日(水)
- 会場 ㈱長野県食肉公社
- 出品頭数 17組51頭(雌2頭、去勢1頭の3頭／1セット)



肉豚の部 特別優秀賞を受賞した本村さん

3頭セットの審査は、個体ごとの優秀性はもちろんのこと、セット内の斉一性も重要で、飼養管理技術とともに出荷適齢の見極めも試されます。特別優秀賞（Ⅱ県知事賞）に選ばれたJAみなみ信州の本村隆雄さんの枝肉は、雌・去勢共に、モモの厚み、ロース芯の太さが素晴らしく、脂肪付着も均一で、正肉歩留まりの高い優秀な枝肉でした。本村さんは2年連続の受賞となり、飼養管理技術の高さを裏づけました。

■交雑牛肥育の部

枝肉最優秀賞の高塚賢一さん（JA佐久浅間）の出品牛は、格付けA5の最高評価に

- 開催日 12月1日(金)
- 会場 ㈱長野県食肉公社
- 出品頭数 去勢14頭、雌18頭 計32頭

出品牛全体に品質の良い枝肉が揃い、3等級以上比率69%と、県内平均を大きく上回る格付結果となりました。交



交雑牛肥育の部の表彰を受ける高塚さん

雑牛では発生率が非常に少ない歩留等級A体も3頭あり、特に枝肉最優秀賞のJA佐久浅間の高塚賢一さんの出品牛は、霜降りの状態を表すBMSナンバーで9となり、交雑牛では非常に珍しいA5格付けになりました。出品された交雑牛は、全頭、長野県農協直販㈱に購買いただき、主にA・COPや県内スーパーで「信州アルプス牛」、「共進会金賞牛」として販売されました。

■黒毛和種肥育の部

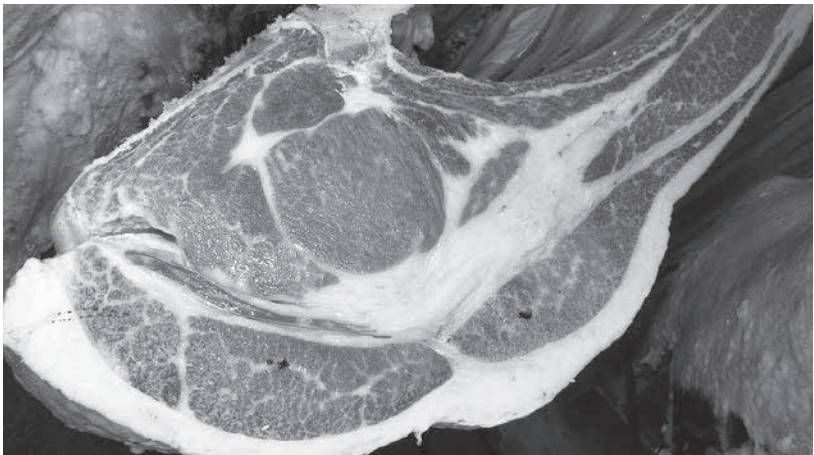
農林水産大臣賞に、去勢肥育県内産・井出守雄さん（JA信州うえだ）の出品牛を選抜

- 開催日 12月5日(火)
- 会場 大阪食肉市場㈱
- 出品頭数 県内産去勢23頭、県外産去勢14頭、雌11頭

遠隔地にも関わらず、県内各地から70名近い生産者・JA関係者が訪れ、セリ前に出品された枝肉を確認しました。大阪市食肉市場㈱や（公社）日本食肉格付協会、JA全農ミートフーズ㈱にも審査に加わって頂いた結果、農

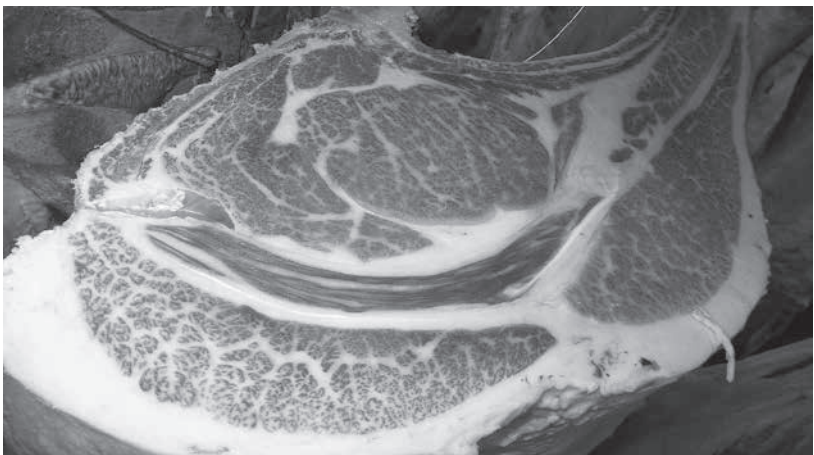
林水産大臣賞（Ⅱ去勢肥育県内産特別優秀賞1席）に選ばれたJA信州うえだの井出守雄さんの出品牛は、格付けA5、BMS12と、最高の評価を頂きました。特にこの出品牛は自家産であり、生まれてから出荷されるまでずっと、井出さんが丹精込めて飼養管理された牛でした。

また、枝肉の最優秀賞に選ばれたJA



農林水産大臣賞を受賞した井出さんの枝肉

A洗馬の安塚初男さんの出品牛（去勢肥育県外産）は、格付けA5、BMS12、ロース芯面積では114cm²と迫力のある枝肉でした。セリの結果、5,002円/kgの値段が付き、1頭で280万円を超える売上となりました。最需要期の12月を迎え、買参人の皆様も優れた枝肉には高価格で応えて頂けた共進会となりました。



去勢肥育県外産 特別優秀賞を受賞した安塚さんの枝肉

第70回長野県畜産共進会の受賞者				敬称略
部・類	賞	JA名	氏名	
肉豚の部	特別優秀賞	みなみ信州	本村 隆雄	
	優秀賞	佐久浅間	松田 武史	
交雑牛肥育の部・去勢肥育	特別優秀賞	みなみ信州	榎丸山産業 丸山 公弘	
	優秀賞	ながの	佐藤 良昭	
交雑牛肥育の部・雌肥育	特別優秀賞	松本ハイランド	小林 勝	
	優秀賞	佐久浅間	山浦 節男	
交雑牛肥育 枝肉上位表彰	特別優秀賞	佐久浅間	高塚 賢一	
	優秀賞	グリーンフィールド	高塚 卓巳	
黒毛和種肥育の部・去勢肥育県内産	特別優秀賞	佐久浅間	高塚 賢一	
	優秀賞	グリーンフィールド	角田 敏明	
黒毛和種肥育の部・去勢肥育県外産	特別優秀賞	信州うえだ	久保田 美恵子	
	優秀賞	ながの	農協直販長野第1農場 中沢 秀一	
黒毛和種肥育の部・雌肥育	特別優秀賞	佐久浅間	高塚 賢一	
	優秀賞	信州うえだ	久保田 美恵子	
黒毛和種肥育 枝肉上位表彰	特別優秀賞	ながの	農協直販長野第1農場 中沢 秀一	
	優秀賞	佐久浅間	グリーンフィールド 高塚 卓巳	
黒毛和種肥育の部・去勢肥育県内産	特別優秀賞	松本ハイランド	小林 勝	
	優秀賞	信州うえだ	井出 守雄	
黒毛和種肥育の部・去勢肥育県外産	特別優秀賞	全農長野	三岳牧場	
	優秀賞	洗馬	安塚 初男	
黒毛和種肥育の部・雌肥育	特別優秀賞	みなみ信州	井坪 章	
	優秀賞	南信酪農	中原 洋	
黒毛和種肥育 枝肉上位表彰	特別優秀賞	洗馬	安塚 初男	
	優秀賞	松本ハイランド	アグリランド松本	
黒毛和種肥育の部・去勢肥育県内産	特別優秀賞	あづみ	隆旗物産	
	優秀賞	ながの	(農) 美雪ファーム樋口	
黒毛和種肥育の部・去勢肥育県外産	特別優秀賞	みなみ信州	塩沢 和弘	
	優秀賞	みなみ信州	吉川 俊男	
黒毛和種肥育の部・雌肥育	特別優秀賞	みなみ信州	矢澤 邦登	
	優秀賞	洗馬	安塚 初男	
黒毛和種肥育 枝肉上位表彰	特別優秀賞	全農長野	三岳牧場	
	優秀賞	信州うえだ	井出 守男	
黒毛和種肥育の部・去勢肥育県内産	特別優秀賞	長野ハケ岳	津金 武幸	
	優秀賞	松本ハイランド	アグリランド松本	
黒毛和種肥育の部・去勢肥育県外産	特別優秀賞	みなみ信州	塩沢 和弘	
	優秀賞	洗馬	安塚 初男	
黒毛和種肥育の部・雌肥育	特別優秀賞	全農長野	三岳牧場	
	優秀賞	信州うえだ	井出 守男	
黒毛和種肥育 枝肉上位表彰	特別優秀賞	長野ハケ岳	津金 武幸	
	優秀賞	松本ハイランド	アグリランド松本	
黒毛和種肥育の部・去勢肥育県内産	特別優秀賞	みなみ信州	塩沢 和弘	
	優秀賞	洗馬	安塚 初男	
黒毛和種肥育の部・去勢肥育県外産	特別優秀賞	全農長野	三岳牧場	
	優秀賞	信州うえだ	井出 守男	
黒毛和種肥育の部・雌肥育	特別優秀賞	長野ハケ岳	津金 武幸	
	優秀賞	松本ハイランド	アグリランド松本	
黒毛和種肥育 枝肉上位表彰	特別優秀賞	みなみ信州	塩沢 和弘	
	優秀賞	洗馬	安塚 初男	
黒毛和種肥育の部・去勢肥育県内産	特別優秀賞	全農長野	三岳牧場	
	優秀賞	信州うえだ	井出 守男	
黒毛和種肥育の部・去勢肥育県外産	特別優秀賞	長野ハケ岳	津金 武幸	
	優秀賞	松本ハイランド	アグリランド松本	
黒毛和種肥育の部・雌肥育	特別優秀賞	みなみ信州	塩沢 和弘	
	優秀賞	洗馬	安塚 初男	
黒毛和種肥育 枝肉上位表彰	特別優秀賞	全農長野	三岳牧場	
	優秀賞	信州うえだ	井出 守男	
黒毛和種肥育の部・去勢肥育県内産	特別優秀賞	長野ハケ岳	津金 武幸	
	優秀賞	松本ハイランド	アグリランド松本	
黒毛和種肥育の部・去勢肥育県外産	特別優秀賞	みなみ信州	塩沢 和弘	
	優秀賞	洗馬	安塚 初男	
黒毛和種肥育の部・雌肥育	特別優秀賞	全農長野	三岳牧場	
	優秀賞	信州うえだ	井出 守男	
黒毛和種肥育 枝肉上位表彰	特別優秀賞	長野ハケ岳	津金 武幸	
	優秀賞	松本ハイランド	アグリランド松本	

株式会社長野県A・コープ

〔長野県A・コープの沿革〕

「株式会社長野県A・コープ」は、県下13JA（現在、10JA）と全農の出資による新会社として、平成27年4月から営業を開始しました。

それまでのA・コープレギュラーチーエンは、平成8年からJAと長野県経済連（現、全農長野県本部）との協同経営受委託方式で19年間、組合員ご家族・地域利用者のくらしを守る生活拠点として活動してまいりました。しかし、少子高齢化による人口減少、小売流通業界を取り巻く環境激変等が加速するなか、将来にわたりA・コープ店舗事業の基盤強化と発展をめざし、「協同経営受委託方式」から「JAの特色を最大限発揮しA・コープの基本理念を継続し、協同の力を結集した株式会社方式」に事業・組織改革が行われ、新たにスタートしました。

JAグループとの一体的な事業展開をすすめる、社員全員参加とチームワークにより、会社事業基盤の確立に取り組み、足腰の強い経営を目指しています。



A・コープファーマーズ南長野店

また、地元産・JA管内産・信州産の野菜・果物・きのこ・お花ならびに加工品等にこだわり、地産地消を強化した戦略的な店舗として、大型生産者直売所（直売コーナー）と一体となったA・コープファーマーズ店舗への転換を積極的に行っています。全国第1号モデルの「ファーマーズ南長野店」、第2号の「ファーマーズ南長野店」に加え、平成28年度には「ファーマーズ

篠ノ井店」、平成29年度には「たかぎ店（ファーマーズタイプ）」の全面リニューアルを実施し、平成30年には「ファーマーズびんぐし店」「ファーマーズ富士見店」「ファーマーズピアみどり店」の全面リニューアルを予定しています。今後も、A・コープファーマーズ店舗への転換をすすめてまいります。

〔事業紹介〕

弊社は、「地元産・信州産農畜産物の販売拠点として、生産者と消費者を結ぶ架け橋として、食と農のJAグループ発信基地として、新鮮・安全・安心・健康をお届けするとともに、地域社会の発展に貢献する」ことを基本理念として事業を展開しています。

- 〔年間売上高〕 311億円
- 〔年間レジ通過客数〕 1,260万人
- 〔生産者直売売上高〕 25億円
- 〔店舗生産者直売部会の会員〕 7,000人強
- 〔A・コープ友の会の会員〕 27万人
- 〔レジ袋持参運動Ⅱ県とタイアップ〕 買物袋お客様持参率 84%
- 〔資源回収・リサイクルの取組み〕 牛乳パック・古紙・食品トレイ・ペット

トボトル・キャップ・空き缶等の回収・リサイクルにより、年間立木換算で25,157本削減、原油換算で222,208リットル削減

〔その他、環境対策〕

大型リサイクル・ステーションの設置、LED照明の導入、代替フロンガスへの切替などを促進

〔A・コープのこだわり差別化戦略〕

- ◇地元産の生産者直売を最優先
- ◇生鮮野菜 県産優先・国産こだわり宣言



- ◇牛・豚・鶏 精肉100% 県産・国産宣言（目指すは信州産100%）



◇漁港直送フレッシュ宣言

石川県七尾漁港直送市からはじまり、現在、静岡県沼津漁港、新潟県名立・谷浜漁港、鳥取県境港漁港等からの直送に拡大



◇JAグループのPB商品（エコープマーク品）やA・コープ独自開発商品等の品揃えを強化

〔お客様・JA役職員参画の取組み〕

- 〔ファイブ・ア・デイ食育教室〕
- ファイブ・ア・デイ協会の「一日5皿の野菜と200gの果物を食べよう」運動の食育教室を全店舗開催
- 平成28年度 41回教室、1,297名の園児・児童参加
- 〔A・コープ一日店長〕
- JA組合長・常勤役員や全農県本部職員・生産者直売部会役員等による「一日店長」の全JA実施。お客様・生産者・店舗社員との交流により、

幅広いご指導をいただいています。

〔A・コープ一日子ども店長〕

小学生によるお仕事体験により、A・コープ店舗の特色を知ってもらい、親しみを感じていただくことを目的に開始しました。これまで、26小学校、44名の児童に体験いただきました。今後も、積極的に実施してまいります。



ファイブ・ア・デイ食育教室



小学生による店長体験

〔社長あいさつ〕

「新鮮・安全・安心・健康をお届けします！」の弊社スローガンのもと、全員で法令・ルールの完全遵守と食品

長野県A・コープ28店舗 (平成30年度)	
JA名	店舗名
信州うへだ	ファーマーズうへだ店 コアしおだ店
グリーン長野	松代店 ファーマーズ篠ノ井店 ファーマーズ南長野店
ながの	しんまち店 あんず店 ファーマーズびんぐし店 すこう店 みゆき店
大北	白馬店
松本ハイランド	おみ店
洗馬	アビスセバ店
信州諏訪	サンライフ店 原村店 ファーマーズ富士見店 ファーマーズピアみどり店
木曽	きそ店
上伊那	伊那中央店 美すず店 こまがね店 七久保店 宮田店
みなみ信州	リカまつかわ店 たかぎ店（ファーマーズタイプ） いいだ店 あいばんいいだ店 ラックあち店



人気の大型生産者直売所（A・コープ店舗内）

2月の動き▶

改革推進・企画課	2/1(木)	県青協・全農長野 意見交換会 JA長野県ビル
総務広報課	3/1(木)	地区別懇談会（中南信地区） JA中信会館
生産販売企画課 JA長野県農産物PR協議会	2/4(日)	冬のやさいの日イベント（協賛） アグリながめま（長野市） 開催時間／10：00～14：00 野菜クイズ、野菜トークショー、きのこのもぎとり等、冬に野菜を楽しむイベントがたくさん！ みなさまのご来場をお待ちしています。
野菜花き課	2/1(木)～2(金)	第49回信州フラワーショー ウィンターセレクション JA南信会館
畜産酪農部	2/17(土)	まつもと「焼コン」信州の畜産・酪農家との焼コンパーティー 南山松本駅前店
酪農課	2/6(火)～9(金)	「くらしと牛乳、牛さんありがとう」 絵のコンクール金・銀賞展示 JA長野県ビル1階ロビー

JA全農長野の事業現況▶

平成29年度12月末部門別実績表 (単位:百万円,%)

部門	区分	実績	計画比	前年比
米	穀	14,700	109	117
果	実	33,204	97	97
野菜花き		58,837	91	86
野菜種苗センター		159	105	100
きのこ		14,774	86	91
営業		11,305	90	94
生産販売部計		132,980	94	93
包装資材		7,304	102	101
生産資材		8,387	102	99
農業機械		6,219	103	107
施設住宅		3,424	107	67
生産購買部計		25,335	103	95
畜産		10,959	110	99
三岳牧場		273	121	113
SPF繁殖センター		203	95	98
酪農		14,390	107	98
ハケ岳牧場		237	98	98
畜産酪農部計		26,063	108	98
燃料・ホームエネルギー		18,475	115	111
SS協同経営		8,124	120	113
生活		9,647	103	98
生活部計		36,246	113	108
長野県本部計		220,623	99	96

(内部販売高含む)

2月のラジオ番組表▶

放送日時	放送局	番組名	放送内容（予定）
2/6(火) 16:10	SBCラジオ	情報わんさかGO!GO!ワイドらじ☆カン内「ミルクマガジン」	(未定)
2/13(火) 16:10	SBCラジオ	情報わんさかGO!GO!ワイドらじ☆カン内「ミルクマガジン」	酪農家訪問
2/20(火) 16:10	SBCラジオ	情報わんさかGO!GO!ワイドらじ☆カン内「ミルクマガジン」	乳和食のレシピ紹介
2/27(火) 16:10	SBCラジオ	情報わんさかGO!GO!ワイドらじ☆カン内「ミルクマガジン」	牛乳クイズ

編集後記

朝晩厳しい寒さが続いています。日本海側では豪雪で交通などに大きな影響がでているようです。県内はまだ雪は少なくありがたいですが、まだまだ寒い日が続きますし大雪にも注意が必要です。皆さん体調には充分気をつけてください。

さて雪は何かと大変ですが、「雪景色」は日本の美しい風景と言われています。唐突ですが、私は雪景色を描いた作品で、版画家の「川瀬巴水」が頭に浮かびます。ご存じの方も多いと思います。大正から昭和初期に日本を旅して各地の四季を描いた画家ですが、雪を描いたものでは「芝増上寺」「平泉金色堂」などが有名です。国内より海外での人気が高く、ステイブ・ジョブズもコレクターとして有名です。四季折々の日本の原風景を描写した作品を見ると、日本の美しさや素晴らしさを再認識できます。皆さんも時間があれば是非ご覧ください。

(K)

野菜花き課からのお知らせ

「第49回信州フラワーショー
ウィンターセレクション」のご案内

長野県が全国一の生産量を誇るアルストロメリア、ダリア、アネモネをはじめ、花木類など県内から約450点が出品され、品質や技術を競います。大勢の皆様のご来場をお待ちしております。

- 一般公開 平成30年2月1日（木） 15:00～18:00
2月2日（金） 9:00～13:00
- ※入場無料
- 会場 JA南信会館 3階（伊那市狐島4381番地）
- 実施内容 (1) 品評会（切花、花木）
(2) 展示会
①フラワーアレンジメント
②種苗会社による品目・品種紹介 等
③花き関連新資材・機器
(3) 花の販売
①品評会出品展示品
一般公開時に予約販売を行います。ご予約いただいた花は、一般公開終了後の2月2日（金）午後1時よりお引き渡します。
②信州産の花を使った花束・アレンジ等
一般公開時に花束・アレンジメント等の即売を行います。



昨年の様子

【お問い合わせ】
JA全農長野
野菜花き課
(TEL.026-236-2250)

畜産酪農部からのお知らせ

まつもと「焼コン」
～信州の畜産・酪農家との焼コンパーティー～参加者募集！

焼肉が大好きな20代から40代の独身女性の皆さん、長野県在住の畜産・酪農青年と焼肉をしながら交流しませんか？

- 開催日時 平成30年2月17日（土） 17:30～19:30（17:00受付開始）
- 会場 信州焼肉 南山松本駅前店
（松本市深志2-2-22 深志パーキングビル1F）
- 募集人数 20代～40代の女性 10名
- 参加費 1,500円
長野県在住の畜産・酪農青年からうれしいお土産付き♪

【お問い合わせ】 農協観光長野支店
コールセンター直通 TEL.0570-076-888
（平日9:00～19:00、土日祝10:00～18:00）
申込期限／平成30年2月9日（金）まで ※募集人員が集まり次第締め切り



きのこ課からのお知らせ

Hakuba47スキー場で
きのこメニューを
提供中！

Hakuba47スキー場ベースエリアのレストランで、信州きのこたっぷりメニューを提供中です。
信州きのこは全国シェアNo.1！
長野県内のスキー場で開催している「ゲレ食バトル」にも参加しています。





JA長野県推奨農業機械

コスト低減に貢献

3機種登場!!

替刃
バーナイフ(1セット)
サービス!



◎抜群の走行性能で
斜面もラクラク刈れる

KIORITZ
畦草刈機 **AZ851A**
(バーナイフ仕様)

メーカー希望小売価格
267,840円(税込)
税抜価格 248,000円

う機種いずれかを
ご成約のお客様に
もれなく

**オリジナル
キャップ**

プレゼント!

イラストはイメージです

◎大径タイヤ&
ロングホイールベース

25馬カトラクター

ISEKI
RESPA RTS25

メーカー希望小売価格
2,695,680円(税込)
税抜価格 2,496,000円



◎コンパクトボディで
意のままに操る喜び

20馬カトラクター

ISEKI
RESPA RTS20

メーカー希望小売価格
2,265,840円(税込)
税抜価格 2,098,000円



トラクターを
ご成約のお客様に
もれなく

**オリジナル
キーホルダー**

プレゼント!



農業機械に関するご相談・お求めはお近くのJAへ。

JA農業機械センター・JA全農長野



光と風と水のハーモニー

JA全農長野

